

公立高校入試情報 宮城県

【国語】

令和6年度宮城県入試の全体傾向

大問1 漢字
大問2 表現・話し合い
大問3 小説 鈴村ふみ『大銀杏がひらくまで』
大問4 論説文 布施英利『はじまりはダ・ヴィンチから 50人の美術家を解剖する』
大問5 和歌・古文 『冬ごもり春さり来ればあしひきの山にも野にもうぐひす 鳴くも(万葉集)』
大問5 和歌・古文 『大和物語』
大問6 作文 文化庁『「令和4年度「国語に関する世論調査」』

今年度は昨年までの大問1が分割し6大問構成となったが、問題数に変化はない。古典では、一昨年 of 漢文、昨年 of 漢詩に続き、今年度は短歌が出題された。全体的に基礎的な知識を出題する傾向が続いている。

■表現・話し合いに関する問題の対策

大問2は例年どおり話し合いの文章を題材とし、本年度は発言の意図を問う問題が複数出題された。類似問題に取り組み、会話の流れを捉えるとともに、内容を正確に把握する練習をしておきたい。

■文章記述問題の対策

大問1を除くすべての大問に、指定字数内で記述する問題がある。「適切な表現を考えて書きなさい」という問いも多いため、必要な要素を押さえ、簡潔にまとめる練習に取り組みたい。

		単元名／項目	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
出題内容別の傾向	漢語 字句	漢字を学ぼう	●	●	●	●
		熟語を学ぼう	●	●	●	●
		語句を学ぼう	●	●	●	
	現代文	文脈で語句の意味を考えよう				●
		展開をとらえよう		●		●
		心情をとらえよう	●	●	●	●
		行動の理由・人物像をとらえよう	●	●	●	●
		文章中の表現を味わおう				●
		話題・情報をとらえよう				
		指示語・接続語をとらえよう	●		●	
		文章を解釈しよう	●		●	●
		理由をとらえよう		●	●	●
		段落構成をとらえよう				
		要旨をとらえよう		●	●	●
		古文のかなづかい・古語を学ぼう	●			●
		古文の会話・主語をとらえよう				
		古文の展開をとらえよう	●			●
		漢文・漢詩を味わおう		●	●	
	詩歌	詩・短歌を味わおう				
		和歌・俳句を味わおう				●
	文法	文の組み立てを知ろう				
		自立語を学ぼう				
		付属語を学ぼう				
	表現・情報	敬語を使いこなそう				
		グラフ・図表を読み取ろう				
		話し合いをとらえよう	●	●	●	●
		伝え方の工夫を学ぼう		●	●	●
		課題作文を書こう	●	●	●	●
		★聞き取り問題				
別出題傾向形式		大問数	5	5	5	6
		小問数	31	31	31	31
		記号解答	13	14	13	11
		記述式解答(漢字の読み書きも含む)	18	17	18	20